

経済成長著しい中国が、国家の威信をかけて取り組んだ上海万博は、上海市内を流れる黄浦江兩岸に位置し、246の国と国際機関が出展する来場予定者数7,000万人を見込んだ史上最大規模の国際博覧会です。テーマは「より良い都市、より良い生活」。去る5月1日にオープンし、184日間を経て10月31日まで開催されます。INAXが出展しているのは日本産業館(代表兼総合プロデューサー:堀屋太一氏)。ここでは「日本の創るよい暮らし」(Better Life from Japan)をテーマに、先端技術だけでなく、人々の暮らしを豊かにするソフトウェアを提唱しています。そして、そういう生活水準を支える各分野の企業や自治体が集まり、ワンランク上の良い暮らしを展示・紹介しています。

日本産業館のINAXブース

「青花流水 Blue and White」

やきものは世界中で焼かれています。中国の伝統と技術には世界が一目置いています。例えば、14世紀に景德鎮でつくられ始めた白い磁器にコバルトブルーで絵付けした“染付”の装飾技法は“青花(チンホフ)”と呼ばれ、世界中に影響を与えました。日本では江戸時代初期に有田、その200年後には瀬戸に伝わり、食器や花器を飾りました。そして元禄文化の華やかな頃、日用調度品が華麗さを増す動きに便乗するように“染付便器”が登場し、その分野では珍重されたという実例や記録が残っています。便器のようなやきものにまで染付文様が施された例は、他国にはない日本独自のもので、貴重な文化的遺構として、INAXライブミュージアムでは大切に保存・展示しています。つまり、それまで日陰の存在だった便所を、青と白のハーモニーによって華やかな“場”に変えた画期的な着想は、INAXの最先端を駆

使した便器「REGIO」や「SATIS」の開発精神にも重なるという意味から、INAXブースでは、この染付文様を展示テーマの核にしました。

INAXブースには、INAXライブミュージアムから出展した染付古便器と、万博用に制作した染付「REGIO」を展示し、中国蘇州で特注生産した約6,000枚の白磁調タイルで、直径10m、高さ約4m、円周約30mに及ぶ円環状の巨大パノラマ空間をつくりました。そのパノラマ壁面に、染付古便器から抜け出たような青花文様を全天周映像で映し出しています。ツタのように伸びていく青花が満開になり、やがて水の流れるに落下し、渦となり、滝となって飛び散り、ついには青龍となって、再び白磁の世界に還るといった自然循環の物語をダイナミックに表現しています。

ここには、日本と中国が共有する自然観や美意識、水や生態系への繊細な眼差し、山水画における人間と宇宙の交感などが具体的な絵柄で展開されており、そこに想像力豊かなINAXのデザイン・ビジョンや“ものづくりの精神”が現れてきます。そして中国に縁の深い“青花 Blue and White”を通して、INAXは100年前のやきものの原点を見据えながら、サステナブルな活動を通して100年先の未来に視座を置く、自然循環の物語を映像で披露しています。展示の総監修は東京藝術大学の伊藤俊治氏、映像は佐々木成明氏、音響はヲノサル氏、そして展示総合プロデューサーはミュージアムです。

日本産業館の「世界一トイレ」に ゆとりのトイレ「REGIO」を設置

日本産業館では、開幕前から「世界一トイレ」という来場者用レストルームが話題をさらって

います。この「世界一トイレ」は、堀屋太一代表を中心にプロジェクトを組み、「先進のテクノロジーとホスピタリティの精神が織り成す、世界で最も心地良いレストルーム」を目指して設計されたパブリックトイレです。INAXでは最新洋風便器「REGIO」を始め、手洗い器やハンドドライヤーなどの設備機器、そしてトイレ全体のインテリアを提供しています。このレストルームを通して「日本の創るよい暮らしを」「より良い都市、より良い生活」につなげていくためには、きれいで心地良いトイレが必要不可欠であることを、世界の人々にお伝えしたいと思っています。

「世界一トイレ」に納められているINAXの最高機種「REGIO」を簡単に紹介します。①“ドレッシングルーム”にふさわしい、ゆとりのある優雅なフォルムが特長です。特にやきもののメーカーとして徹底的にこだわったのは、本物の質感です。本体は「REGIO」のために新しく開発されたマット感のある「ノーブルブラック」。そして便器鉢内はあえてピュアホワイトに塗り分け、汚れ落ちの確認や健康チェックもでき、清潔感にあふれた便器です。②業界初「エアドライブ式」を採用した「サイレントストリーム洗浄」です。空気と水の力で静かに洗い流します。③おもてなし空間を演出する快適機能を搭載。例えば、便座が開くと、「REGIO」のために開発したリラックスミュージックが心地良く流れます。ゆったりとした座り心地の便座は、幅をよりワイドにしたスクエア形状の大型ワイド便座です。また、便器の大敵、「細菌汚れ」、「キズ汚れ」、「水アカ汚れ」、「汚物汚れ」はINAXの技術でしっかり防ぎます。④エコロジー&エコミーを実現した超節水6リットルを実現しています。

“使えば分かる満足度100%のトイレ”と言われる理由は、これらの特長にあります。また中国で縁起の良い色とされる金の「REGIO」は、男女のレストルームに1台ずつ設置され「世界一トイレ」に華を添えています。

「世界一トイレ」では、スタッフがトイレ博士と称し、質の高いサービスを提供しています。また、トイレ博士が1階のイベントステージで、トイレ体操やトイレトークショーも行なっています。そちらもお楽しみいただけます。

さかいのぶよし INAX国際事業本部 国際事業推進部

1— INAXブース内の全天周映像 | 2— 染付古便器 | 3— レストルーム入り口 | 4— 男子トイレ | 5— 金の「REGIO」 | 6— 日本産業館

